

令和元年度 KONA賞ならびに研究助成等の選考結果について

本年7月20日に募集を締め切りましたKONA賞ならびに研究助成等の選考結果をお知らせいたします。

1. KONA賞

受賞者は、大阪大学の内藤牧男教授に決定しました。受賞業績は「Contributions to Powder Processing Technology for High Quality Advanced Materials」です。賞状及び副賞として100万円が贈呈されます。

2. 研究助成

申請件数119件の中から10件(助成総額720万円)が採択されました。

令和元年度 研究助成採択者 (五十音順、敬称略)

採択番号	助成対象者	所属・役職	研究課題
19101	後藤 健彦	広島大学大学院工学研究科・助教	高分子ゲル反応場を利用した金属酸化物ナノ粒子の合成
19102	佐藤根 大士	兵庫県立大学大学院工学研究科・准教授	軟凝集性スラリーによる高柔軟性塗布膜成形技術の開発
19103	庄山 瑞季	京都大学工学研究科・研究員	紫外線と静電場を用いた粒子の帯電量操作と運動制御
19104	瀬戸 章文	金沢大学理工研究域フロンティア工学系・教授	レーザーと凝集粒子の相互作用に起因する諸現象の解明
19105	田原 耕平	岐阜薬科大学薬学部製剤学研究室・教授	ワンポット型粉体加工装置による医薬品の個別化製造
19106	長尾 大輔	東北大学大学院工学研究科・教授	自己推進性発現のための光触媒微粒子の形状異方化
19107	長嶺 信輔	京都大学大学院工学研究科・准教授	ポリドーパミン粒子集積層による接着機能の向上
19108	弘中 秀至	九州大学大学院工学研究院化学工学部門・助教	スラリーの乾燥により作成される多孔質膜の性能制御
19109	深澤 智典	広島大学大学院工学研究科・助教	振動流動層中における微粉体の凝集・破壊挙動の解析
19110	鷲野 公彰	大阪大学大学院工学研究科・講師	粉体バルク挙動に着目したDEM手法の開発

3. 研究者育成のための援助

申請件数 22 件の中から 10 件(助成総額 300 万円)が採択されました。

令和元年度 研究者育成のための援助採択者 (五十音順、敬称略)

採択番号	援助対象者	所属	研究課題	研究指導者
19501	奥野 亮太	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科物質創成 科学領域	全固体リチウムイオン電池の Si 系負極に関する研究	高橋 雅也
19502	川口 美沙	京都工芸繊維大学大学院工芸 科学研究科設計工学専攻	懸濁液の巨視的レオロジーと粒 子分散状態の定量評価	福井 智宏
19503	川幡 大知	同志社大学大学院理工学研究 科応用化学専攻	粒子層内落下物体の特異協調挙 動発生メカニズムの検討	白川 善幸
19504	坂中 勇太	京都大学大学院工学研究科化 学工学専攻	ゲート型吸着材料を活用した新 規分離システムの構築	宮原 稔
19505	手跡 雄太	東京理科大学大学院理工学研 究科先端化学専攻	放射性元素を吸着する低コスト マテリアルの開発	竹内 謙
19506	谷口 有沙子	筑波大学大学院数理物質科学 研究科物性・分子工学専攻	低温・低コスト溶液プロセスに よる $\alpha\text{-Fe}_2\text{O}_3$ 膜の原子層堆積	鈴木 義和
19507	野上 聡	大阪薬科大学大学院薬学研究 科薬学専攻	pH 応答性コロイド分散系のテ クスチャと薬物溶出制御	戸塚 裕一
19508	平野 知之	広島大学大学院工学研究科化 学工学専攻	火炎法によるナノ構造体粒子積 層膜の作製とセンサ特性	荻 崇
19509	森山 章弘	岐阜大学大学院連合農学研究 科生物資源科学専攻	ナノ粒子の溶解性と安全性評価 系に関する研究	岩橋 均
19510	RAHMATIKA, Annie Mufyda	広島大学大学院工学研究科化 学工学専攻	微粒子のポーラス構造の精密制 御とタンパク質吸着特性	荻 崇

4. シンポジウム等の開催援助

1 件の申請がありましたが、今回は採択が見送りとなりました。

なお、本年度は、贈呈式は開催されません。

本件の詳細については下記までお問い合わせください。

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-9 ホソカワミクロン(株)内

(公財)ホソカワ粉体工学振興財団 事務局 TEL/FAX 072-867-1686/072-867-1658